



花王

須賀川市立第三小学校
学校だより NO. 19
令和5年1月30日
発行者：校長 熊田順一郎

教育目標 ◇心身ともに健康で豊かな情操と創造性に富み、たくましい実践力のある児童の育成

3学期も順調にスタート



3学期がスタートし、早くも3週間がたとうとしています。子どもたちも1年間の学習や生活のまとめに熱心に取り組んでいます。

大寒が過ぎ、今が1年間で最も寒い時期です。3学期が開始し、この間は積雪もありましたが、早めに登校してきた5・6年生児童が、教師が指示なくとも自分から雪かきを行っていました。さすがは高学年、このような姿勢は、立派なお兄さん、お姉さんの姿を目にする下学年の子どもたちにも必ず引き継がれていくことでしょう。学力や体の成長ばかりでなく、心の面でも着実に成長してきている様子がかがわれ、喜ばしく感じています。

現在、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの流行が新聞やテレビ等で報道されております。学校でも子どもたちに「手洗いやうがい」を呼びかけたり、休み時間には引き続き換気と呼びかけたりと、感染防止の手だてを講じています。最も簡単で効果のある予防法は何といても「手洗いとうがい」ですので御家庭でもよろしくお願ひいたします。

今後も体調に十分留意させながら、総まとめの3学期、卒業や進級に向けて指導・支援を十分にしていきたいと思ひます。

校内なわとび記録会 がんばりました

1月24日（火）に2・5学年、25日（水）に1・6学年、26日（木）に3・4学年が校内なわとび記録会を行いました。

今年度の記録会は、本校の体育館が工事中のため須賀川三中の体育館をお借りして行い、また「競技者同士の十分な間隔」「回数を数える児童のマスク着用」等、新型コロナウイルス感染対策を行っての実施となりました。

大会の種目は、子ども一人一人が挑戦する個人種目とクラス全員で行う団体種目があります。個人種目では自分の記録に挑戦をして、自己新記録を出す子どもが数多くいました。3日間とも厳しい寒さの中での実施でしたが、元気いっぱいな姿が見られました。

また、団体種目のなわとびリレーや長縄跳びでは、クラス全員が声を掛け合いながら心をつなげて跳ぶ姿や始まる前に円陣を組んだり、跳び終えた後、記録発表に歓声を挙げたりする各学級の盛り上がりや印象的でした。

